

## 千葉の活動報告

2006.12.9

ハッ場ダムをストップさせる千葉の会

### 2006 年度活動経過

- 2 / 6 ニュース 3 発行
- 2 / 17 第 5 回裁判 治水についてパワーポイントを使い意見陳述  
(入江晶子)
- 裁判後 第 2 回総会
- 5 / 26 第 6 回裁判 利水について P P を使い意見陳述 (服部かをる)  
裁判後、県庁前でチラシ
- 7 / 28 ニュース 4 発行
- 8 / 4 第 7 回裁判 危険性について P P 使い意見陳述 (高橋弁護士)  
裁判後、県庁前でチラシまき
- 10 / 13 第 8 回裁判 環境面について P P を使い意見陳述 (細田邦子)
- 12 / 22 第 9 回裁判予定 地滑りについて P P を使い意見陳述の予定  
(武笠紀子)

幹事会は、平均して月 1 回開催。

千葉弁護士会議に代表、事務局長が出席。

### 千葉の取り組み

- 広報 ・ ニュースの発行 年 2 回 (2 月、8 月) 1,100 部印刷  
会員拡大をめざし、会員 (220 名) 以外の住民監査請求人にも郵送している。(約 900 部)
- ・ ホームページの作成 (準備書面、証拠書類などもアップ)
  - ・ 裁判後、弁護団の説明会開催
  - ・ 県庁前でチラシまき

意見陳述 裁判では、毎回原告がパワーポイントを使い、意見陳述を行っている。法廷は千葉地裁で一番大きい刑事法廷を使用、また裁判官、被告代理人、原告代理人、傍聴者のどの席からも P P が見られるよう、3 台のテレビが備え付けられている。

第 8 回裁判では、被告堂本知事の著書「生物多様性 生命の豊かさを育むもの」に着目し、千葉独自の主張として「生物多様性」を取り上げた。

